

ようこそ、北摂市議会議員会長の皆さん！

**古賀市議会の議会改革の取り組み その歩みと今後の課題**

北摂市議会議員会は7市議会で構成されていますが、比較は箕面市との比較とさせていただきます。

2018年1月25日（木） 古賀市議会

	箕面市	古賀市
人口	137,987人	58,721人
世帯数	60,660世帯	24,764世帯
面積	47.90 平方km	42.07 平方km
議員数	23人	19人

(1月1日現在) (12月末日現在)

市名	人口	基本条例
茨木市	281,675人	施行
吹田市	370,583人	
豊中市	398,193人	
箕面市	137,987人	
池田市	103,556人	
高槻市	353,563人	
摂津市	85,404人	

**2018年度の議案**

- ① 熊本県大津市議会 (7月7日)
- ② 愛知県小牧市議会 (7月9日)
- ③ 埼玉県川口市議会 (8月19日)
- ④ 愛知県知多市議会 (11月5日)
- ⑤ 大分県竹田市議会 (11月5日)
- ⑥ 東京都府中市議会 (11月10日)
- ⑦ 群馬県高崎市議会 (11月10日)
- ⑧ 福岡県対馬市議会 (11月12日)
- ⑨ 兵庫県たつの市議会 (11月13日)
- ⑩ 静岡県掛川市議会 (11月26日)
- ⑪ 埼玉県蕨市議会 (11月28日)
- ⑫ 京都府長岡京市、向日市議会 (2月6日)
- ⑬ 伊予県松前市議会 (2月10日)
- ⑭ 徳島県徳島市議会 (2月15日)

**2017年度の視察 (25議会)**

- ① 4月13日 (木) 富山県小矢部市議会
- ② 5月31日 (水) 鹿児島県志布志市議会
- ③ 7月13日 (木) 三重県名張市議会
- ④ 7月27日 (木) 香川県三豊市議会
- ⑤ 8月3日 (木) 島根県浜田市議会
- ⑥ 8月7日 (月) 埼玉県越谷市議会
- ⑦ 10月5日 (木) 山形県南陽市議会
- ⑧ 10月12日 (木) 茨城県土浦市議会
- ⑨ 10月13日 (金) 広島県三次市議会
- ⑩ 10月25日 (水) 山形県長井市議会
- ⑪ 11月7日 (火) 熊本県上天草市議会
- ⑫ 11月7日 (火) 兵庫県播磨町議会
- ⑬ 11月14日 (火) 茨城県常陸大宮市議会
- ⑭ 1月9日 (火) 福岡県中間市議会
- ⑮ 1月15日 (月) 栃木県小山市議会
- ⑯ 1月16日 (火) 愛知県東海市議会
- ⑰ 1月24日 (水) 石川県小松市議会
- ⑱ 1月24日 (木) 大阪府北摂市議会議員会 (7議会)
- ⑲ 2月2日 (金) 長崎県長与町議会

**2016年度の視察**

- ① 4月28日 (水) 禮堂部宇美町議会
- ② 5月9日 (月) 禮堂部宇美町議会
- ③ 5月18日 (水) 大分県津久見市議会
- ④ 7月3日 (水) 大分県津久見市議会
- ⑤ 10月11日 (火) 神奈川県厚木市議会
- ⑥ 10月17日 (月) 茨城県下妻市議会
- ⑦ 11月1日 (火) 広島県安芸高田市議会
- ⑧ 11月16日 (水) 長崎県壱岐市議会
- ⑨ 11月17日 (木) 茨城県石岡市議会
- ⑩ 1月18日 (金) 愛知県西予市議会
- ⑪ 2月2日 (水) 千葉県成田市議会
- ⑫ 2月7日 (金) 大分県津久見市議会
- ⑬ 2月15日 (水) 徳島県小松島市議会

**今期 53議会**

今日お話しする主なテーマ

**<前半>**

- (1) 議会改革前史の紹介
- (2) 2011年5月以降の議会改革の経験
  - ◆制度上の改革や自由討議、議会報告会など
  - ※質疑応答

**<後半>**

- (3) 政策提言力向上、今後の課題
  - ◆政策推進会議 (防災対応、公共交通) 大学とのパートナーシップ協定など
- (4) その他
  - ※質疑応答

箕面市議会の議会改革の取り組み 古賀市議会として参考になる ところがたくさんあります

議会基本条例制定作業を開始 (2016年11月)

議員交流研修計画を策定し、議員交流研修会を開催しました。  
議員交流研修会を開催し、市内各地で研修を行いました。研修報告会を開催しました。  
議員交流研修会に参加した議員は、市内各地で研修を行いました。研修報告会を開催しました。  
議員交流研修会に参加した議員は、市内各地で研修を行いました。研修報告会を開催しました。

前半 主な流れ

**模索**

**改革の模索 市制施行 (1997年) を契機に**

- 「議会だより」の発行
- 一日委員会の開催
- 議会閉会中の所管事務調査
- 議長数量による一問一答

**検討**

**検討の着手 活性化特別委 (2010年) や議運**

- 議会基本条例の視察研修、三重県議会事務局次長による研修会
- 特別委最終報告「基本条例は、来任期における重要な検討課題」

**実現**

**議会改革の実現 2011年5月の新体制発足による**

- 議会基本条例策定を掲げた議長の所信表明
- インターネット中継、議会基本条例の施行、改革度九州沖縄1位
- 災害対応要綱や看護大学とのパートナーシップ協定

**定着**

**議会改革の定着・継続 2015年5月以降の今期**

- 改選後の新たな体制による議会改革の定着、継続
- まち・ひと・しごと地方創生への対応 ●スマホ、iPad対応

改革の模索

1995年9月の申し入れ  
議案採決を最終日にする  
一般質問持ち時間制を (30分) 提案

1996年9月の申し入れ  
「議会だより」の発行  
一般質問通告書の傍聴者配布を提案

**前半**

**前期議長（奴間健司）就任の所信表明（2011年5月）**

**第1に、魅力と誇りある古賀市を目指す。**古賀市の持てる特徴を最大限に生かし、市民の皆様への幸せ、環境、福祉、子育て、教育、そして産業振興など魅力あるまちづくりを実現するため、議会として19名の議員全員で積極的に役割を果たすよう努力する。

**第2に、開かれた議会の充実を目指す。**議会だよりの充実や議会のインターネット中継、録画の配信、議会ホームページの充実、議会主催の報告会の開催、市民が傍聴しやすい環境整備に取り組む。

**第3に、議会の役割を発揮するために努力。**議案に対する活発な質疑、決算審査の充実と予算や施政方針への反映、各常任委員会における所管事務調査と提言、各種団体との意見交換等の充実に取り組む。議会全体での研修会、議会基本条例の制定や第4次総合振興計画の策定に取り組む。

**第4に、民主的な議会運営。**日ごろからの議員同士のコミュニケーションに加え、議員連絡会の定期開催、必要に応じた会派代表者会の開催、正副議長と事務局との定期的打ち合わせなどに取り組む。

**第5に、議会事務局の充実。**議会事務局の職員が仕事をしやすい環境整備に配慮し、議員の調査研究活動、政策づくりなどに対するサポート体制の充実に向けて配慮する。

**前半**

**前期4年間の主な取り組み**

2011年5月 2012年5月 2013年5月 2014年4月

インターネット中継検討 → 中継実現 → 議場モニター、委員会室カメラ

議会基本条例検討・可決 → 施行準備 → 施行・自由討論

検討に2年間 施行準備に3か月 → 補正特別委、発言通告制、ポタン表決

8回 議員全員を対象とする研修会実施

500回 式典、イベント、各団体総会等での議長挨拶

200回の正副議長局長定例会議、月1回の議員連絡会

定例議会の前後に市長、副市長との協議の場

7月 初の議会報告会

災害時議会対応要綱

パートナーシップ協定

議会情報常任委員会

3月予算特別委の中継

・政務活動費条例  
・金庫規則改正  
・深夜花火規制条例  
・予算編成修正

**前半**

2012年6月議会からインターネット中継・録画配信を始めました。

2016年4月からスマホ、iPadでも中継・録画を見ることができるようになりました！

議会トピックスでリアルタイムの議会情報発信

委員長報告も掲載  
付託議案の審査結果  
閉会中の所管事務調査

**前半**

政務活動費の収支報告をインターネット公開しました（2015年1月21日）

2014年度分から領収書・収支報告・調査報告をインターネット全面公開へ

2013年2月、政務活動費交付条例の全部を改正  
使途範囲を拡大せず、議長による透明性確保義務も明記

**前半**

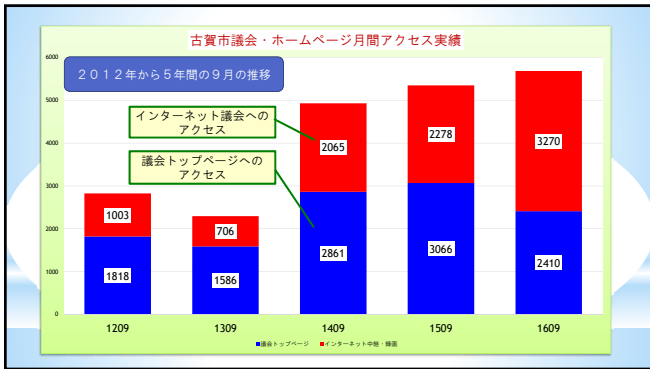
●2015年6月議会以降  
補正予算特別委員会  
決算特別委員会  
議員全員の特別委員会も  
中継・録画配信を開始

予算特別委員会のインターネット中継開始  
(2015年3月9日)

70インチモニター  
議場内に3基

書画カメラ  
(2013年～)

一般質問  
書画カメラを活用し  
モニターにグラフを表示  
iPadからのデータ映写も可能



### 前半 「議会を身近にする市民アンケート」 「市民のみなさんの声を聞く会」を開催

議会を身近にする市民アンケート  
2011年10月実施  
2000人配布、456人回答  
議会報告会要望 48%  
インターネット見る 57%

市民の声を聞く会  
2011年11月22日開催  
39人参加  
議会報告会を行政区ごとに開催を  
議会基本条例に期待している  
議員のやる気と質の向上が必要

### 前半 議会基本条例制定をめぐる論点

- ① 条例の目的は何か  
有っても無くてもよいのか、必要不可欠な条件か、市民への約束か  
② 議会の役割 (議決、批判、監視、さらに政策提言、結果の説明責任)  
③ 議員研修を盛り込む必要性 (個人、委員会、議会全体)  
④ 自由討議 (必要性、法的根拠、休憩中でいいのかどうか)  
⑤ 会議の原則公開 (現状評価、傍聴者の許可口述の修正)  
⑥ 議会報告会 (議会として、会派、個人として、議員個人の意見の扱い)  
⑦ 一問一答 (一括質疑も認めるべきか、一問一答の意義)  
⑧ 反問権 (質疑と質問の違い、提案・視察を必要とするかどうか)  
⑨ 政策推進会議 (特別委員会とどう違うのか)  
⑩ 条例案の委員会提案が議員提案か
- ⑪ 条例案は賛成多数で可決、8ヶ月の準備期間を経て会議規則改正は賛成多数で可決 (政策推進会議や議会報告会に関する要綱等を並行)
- ⑫ 条例案の文言の適正化における議会事務局の役割
- ⑬ 2014年4月以降は議員全員一丸となって 具体化に取り組みました!

議会基本条例施行から3年0ヶ月経過、改選もありましたが、継続して取り組まれています。議会報告会や政策提言等の視察を定めたことが大切なことだと考えます。予算の裏付けにもなりません。

### 前半 議会報告会幹事会

各常任委員会、議運の正副委員長で構成

前期 2014年4月30日・議会応接室 初めての幹事会

17

今期 2015年9月14日・第2委員会室 今期の幹事会

### 議会報告会

今期 2015年11月14日 第1回目の議会報告会

今期 2016年10月22・23日 第2回目の議会報告会

今期 2017年度は 11月18日、19日に3会場で開催

今年3カ所で開催

10月22日 10月23日

18

**前半** 議会報告会プレゼン・リハーサル

2016年10月のリハーサル

**前半** 会場の全景  
2014年7月20日・リーパス

年度	参加者数
2014年度 3会場（7月）	103人
2015年度 1会場（11月）	18人
2016年度 3会場（10月）	70人
2017年度 3会場（11月）	46人

初の議会報告会に103人が参加、よかったと評価  
 ●7月18、19、20日の議会報告会に市民103人が参加  
 ●アンケートには開催を評価する声が入る

今期初めての議会報告会  
2015年  
11月14日

今回初めて取り入れた「カフェ方式」3グループに分かれ、各委員委員が順番に回ります。参加者から多くの意見が出されました。

2016年も9月定例会後に3中学校区で開催しました。

質面市議会の地域別意見交換会

地域別意見交換会を開催

各担任、決算、政策推進会議報告、20分  
 カフェ方式  
 各担任テラブルことの話、40分  
 全体質疑、15分

**前半** 反問権付与

議会基本条例で反問権付与を規定

●基本条例 第9条第2項  
 議会の会議及び委員会において、市長等は、議員の質問、政策提言、議員提出議案等に関し、議論を深めるため、議長又は委員長の許可を得て、当該議員に対し反問することができる。

確認書（抜粋）

- 反問の内容が、議員が行った質問・質疑の範ちゅうから逸脱していると議長もしくは委員長が判断したときは発言を中止できる。
- 一般質問ならびに施政方針質疑で反問に対する議員の答弁時間は、持ち時間に算入しない。
- 市長等は、反問権を行使するときは論点、争点を明確にするという趣旨を十分踏まえるものとする。

2017年6月議会で中村隆象市長が初めて行使

**前半** 請願・陳情

議会基本条例で市民による政策提言と位置付け

●基本条例 第6条第4項  
 議会は、請願及び陳情を市民による政策提言と位置づけ、その審議において必要があると認める場合は、提案者の説明および意見を聴く機会を設けることができる。

請願審査

- ①所管委員会に付託
- ②紹介議員から願意の説明
- ③紹介議員に対する質疑
- ④請願者の意見陳述、質疑（5分間で意見陳述）
- ⑤討論、採決

陳情

- ①陳情文をコピーして全議員に配布
- ②議会たよりに記載

**前半** 請願者の意見を正式に聞く機会を実現



紹介議員 請願者 紹介議員

文教厚生委員会 (2017年9月4日)

紹介議員の説明と質疑が終了したあと、5分以内という条件で請願者から意見をお聞きしました。

**前半** 自由討議の活用①

**議会基本条例で自由討議尊重を規定**

- 基本条例 第4条第1項 議員は、議会が言論の府であること及び合議制の機関であることを十分認識し、議員相互の自由な討議を尊重しなければならない。

**会議規則で自由討議の運用を規定**

- 会議規則第52条の2、第115条の2 質疑終了後、議長（委員長）が必要があると認めるとき又は動議があったときは、会議に諮って自由討議を行うことができる。
- 会議規則第60条、第122条 質疑、自由討議又は討論が終わったときは、議長（委員長）はその終結を宣言する。

**前半** 自由討議の活用②

**議会基本条例施行前に自由討議を試行**

- 2013年12月議会 補正予算審査で休憩中に自由討議を試行

**総務委員会で自由討議を活用**

- 2014年6月議会 総務委員会に付託された議案審査（自治基本条例策定委員会設置条例）で自由討議を活用

**決算特別委員会で自由討議を活用**

- 2014年9月議会 決算審査で質疑終了後、公共交通の在り方について自由討議を行い6人が発言。委員長報告に盛り込む。

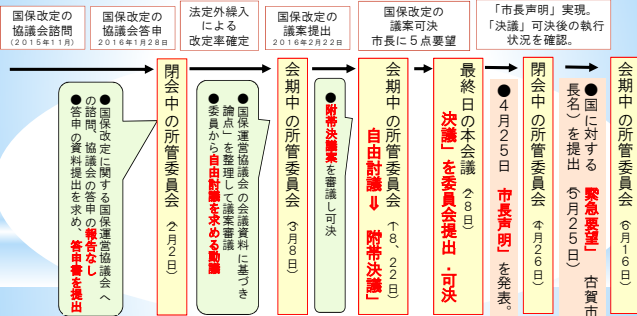
**まち・ひと・しごと特別委で自由討議**

- 2015年9月～12月 各党派・議員の意見を基に自由討議

**市民連産委員会で自由討議を経て「附帯決議」「決議」**

- 2016年3月議会 国保税改定に伴う市長への要望

**閉会中の所管事務調査と議案審査の最近の経験**



国保税改定の協議会諮問 (2015年11月) → 国保税改定の協議会答申 (2016年1月28日) → 法定外繰入による改定率確定 → 国保税改定の議案提出 (2016年2月22日) → 国保税改定の議案可決 市長に5点要望 → 「市長声明」実現。「決議」可決後の執行状況を確認。

閉会中の所管委員会 (2月2日) → 会期中の所管委員会 (3月8日) → 会期中の所管委員会 (TR、20日) → 最終日の本会議 (28日) → 閉会中の所管委員会 (4月26日) → 会期中の所管委員会 (6月16日)

●国保税改定に関する国保運営協議会への諮問の協議会の各申の発行なしの発行 → ●委員から自由討議を求めると議案審査 → ●国保運営協議会の会議資料に基づき議点を整理して議案審査 → ●附帯決議案を審議し可決 → 自由討議 ↓ 附帯決議 ↓ 決議 ↓ 委員会提出・可決 → 市長声明を公表。

●国に対する緊急要望 (長名) を提出 (5月25日) 古賀市

**前半** タブレット活用

**資料をPDFファイルで提供**

- 2013年3月議会以降

**議運メンバーで霧島市議会の先進事例を視察研修**

- 2013年7月（政務活動）

**議運で逗子市議会のタブレット活用を視察**


- 2014年7月29日 9月議会最終日に報告。執行部に早期検討を提言。

**Googleドライブ活用**

- ①定例会に関するデータ
- ②常任委員会のデータ
- ③議会スケジュール
- ④議会関係条例、規則
- ⑤記者発表資料
- ⑥写真データ

議会事務局が各種データをアップしています

本会議、委員会へのパソコン等の持ち込みを許可すではほぼ全議員が活用しています



逗子市議会の視察風景

**前半** 賛否の公開



議員ごとの賛否を表示

**議会だよりで全議案の議員ごとの賛否を掲載**

- 2005年3月から主な議案、2012年から全議案押しボタン式表決システムを導入
- 2014年6月議会
- 会議規則第70条（起立等による表決）に押しボタン式表決を規定。賛成、反対を明確にした。

●押しボタンによる採決後、議長は「投票総数・人、賛成・人、反対・人、よって可決・否決」と口述

●可容同数の場合は、直ちに議長裁決とする。以前は投票を行っていたが、可容同数が明確であることから投票を省略することが可能となった。

2017年3月27日 本会議

会議規則第70条（起立等による表決）の第3項、4項に「押しボタン式表決」について定めた。

**前半** 今期議長（結城弘明）の立候補の際の所信表明（2015年5月）

**行動指針**  
 前期に施行した議会基本条例に基づき、二元代表制の元、執行部とは建設発展的に議論し、可能な限りの議員総意を求め、その最良の意志に基づき即行動。議会内では建設的な議論を経てオリジナリティに富んだ古賀市議会の形成に努力

**1 議会運営（判りやすい議会の構築）**

- 議会の可視化の拡充
  - インターネット配信の有効活用と使用促進のための周知
  - 議会報に関する市民アンケート、必要かつ親しまれる広報
- 議員間の情報の共有
  - 庁内研修の充実
  - タブレット端末の有効活用や情報機器活用に向け執行部に働きかけ
  - 視察旅行には普通の委員会は可能な限り対応し情報を得る。

**2 まちづくりへの施策について**

- にぎわいと希望ある古賀市を創る
  - 第4次総合振興計画後期見直し案、まち・ひと・しごと創生総合戦略に対し特別委員会などの体制づくり
  - 人口増対策について三世帯が定住できる環境づくり
  - 土地の有効活用で経済の活性化
- 積極的政策提言、執行部の評価・支援、県・国への働きかけ

早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革度調査結果の推移

福岡県古賀市議会

早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革度 ランキング

古賀市議会の評価の推移です

年度	調査項目	得票数	得票率	順位	備考
2011年度	議事録	577	29.8	100	4位
2012年度	議事録	888	76.2	91	5位
2013年度	議事録	912	87.3	80	2位
2014年度	議事録	951	91.5	71	3位
2015年度	議事録	973	92.3	66	5位
2016年度	議事録	988	93.8	52	1位

2014年、2015年度、2016年度 3年連続で九州・沖縄で第1位の評価

前半の質疑応答

33

後半

1997年3月 議会だより発行検討委員会

1997年9月24日「市議会報編集委員会」発足

1997年11月「創刊号」発行～第80号まで発行

1999年6月「議会報編集特別委員会」設置

2005年1月 嬉野町議会の視察

2005年3月 賛否一覽、討論概要掲載

2006年2月 深沢先生研修会・地方議人会掲載

2011年2月「議会報編集マニュアル」を作成

2015年3月「議会報編集常任委員会」化を可決

「こが市議会だより」の歩み

議会だよりの一般質問のスタイル

経験交流をお願いします！

みのお市議会だより「ささゆり」

こが市議会だより

後半 議案修正、議員提案条例

総合振興計画に対する議会としての提言の経験

- 第4次総合振興計画に対する6点の提言（2013年2月臨時会）

予算関係の減額修正案可決の経験

- 当初予算案の海外視察費の減額修正（2013年3月議会）
- 補正予算案の保育所新設補助の減額修正（2013年12月議会）
- 当初予算に対する付帯決議（2014年3月議会）

議員提案による条例制定の経験

- 深夜花火規制条例の議員提案、可決（2013年6月議会）

深夜花火禁止

**政策推進会議**

政策推進会議全体会の様子  
市民の声をもとに提言に向けて議員間の討議を積み重ねました

政策課題の発表会

提言に向けた議員間討議

**議会基本条例・第13条**

- 市政に関して重要なものについて、議員間で共通認識及び合意形成を図り、政策立案を推進するため、**政策推進会議**を開催することができる
- 提言として取りまとめたものについて市長等に報告することができる

**政策推進会議運営要綱**

- (所掌事務) 政策課題の決定、調査研究の実施、政策的条例案の策定、市長に対する**政策提言**の報告
- (役員会) 副議長及び各会派から選出された者で役員会を置く。
- (役員会の所掌事務) 政策課題の募集及び選定、政策課題発表会の企画及び実施、議会報告会を受けた政策課題の発意、緊急性および必要性が高い政策課題の発意

**後半**

前期の政策推進会議役員会の活動  
古賀市議会災害対応要綱を策定

今回の熊本地震はこのレベル

「災害対応要綱」

- ① 警戒本部第1配備  
局長が議長に報告
- ② 警戒本部第2配備  
議長は副議長、総務正副委員長を招集
- ③ 災害対策本部  
議長は議会災害対策会議を設置（正副議長、議運と各常任正副委員長）
- ④ 所掌事務  
安否及び居場所確認、災害情報の集約、市対策本部への情報提供、市対策本部からの情報の議員への提供

※議会事務局職員は議会の対策会議の事務に従事することになった。

政策推進会議は各会派選出メンバーで構成  
議長はオブザーバー  
役員会でまとめたことなどは全体会で協議確認します

業務継続計画は議運答申をもとに協議し全協で承認

**災害対応**

古賀市議会災害対策会議の設置訓練  
(2015年11月29日・第1委員会室)

災害対策本部設置訓練  
2015年11月29日

**後半**

政策テーマ発表会

今期の政策推進会議

政策推進会議  
政策テーマ選定に向けて発表会を実施  
(2015年10月19日)

地域公共交通をテーマに決定各会派・議員等で公共交通の構想(案)を提出し議員間討議を実施

2016年8月上旬  
全議員が市内の路線バスに乗りして現状調査を行いました。

バス乗務員から説明を聞きました

バスの中でアンケートに記入する高校生

乗客から直接聞き取りもしました

朝夕は通勤・通学が多かったです

制度改革を活かした最近の初歩的な経験

994件の回答をパソコンで集計

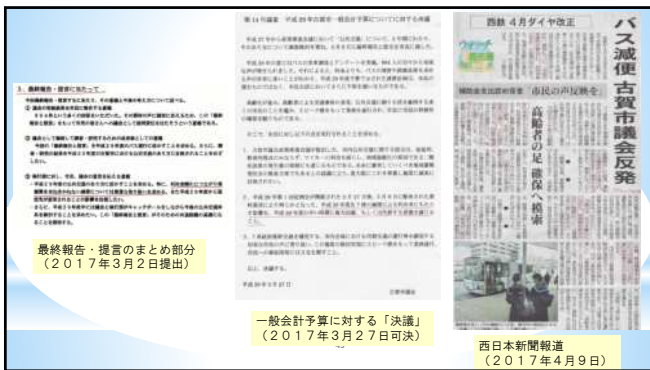
わざわざ切手を貼って郵送してくれた方もたくさんいました

994件のうち約4割の回答にはご意見がびっしり記入されていました

2016年8月5日～9月10日  
公共交通に関するアンケート  
私たちの予想を超える  
994件の回答が寄せられました

古賀市内の路線バスに対する乗客調査

乗客の性別	乗客の年齢	乗客の職業	乗客の乗車回数	乗客の乗車時間
男性	女性	学生	通勤	通学



災害対応		災害時の議会対応に関する主な経過
2015年 1月31日		政策推進会議全体会で災害対応要綱、行動マニュアル策定を了承（今期の政策推進会議は「公共交通」）
2015年 11月29日		災害対策本部設置訓練
2016年 10月14日		議会運営委員会で滋賀県大津市議会の議会版BCP視察
11月28日		議運で視察報告、議会版BCPを策定することを確認
12月16日		古賀市議会のBCP策定に向けて議長から諮問 議員連絡会で議会版BCPについて報告
2017年 1月 6日		議運で正副委員長案を提案
1月18日		議員連絡会で報告・説明
2月 7日		議会版BCPについて集中審議、議長へ答申
3月22日		議員全員協議会で協議、継続協議を確認
6月27日		議員全員協議会で「議会版BCP」を了承







**後半** パートナーシップ協定に基づく取り組み



福岡女学院看護大学の学生  
6人が議員にインタビュー  
2015年5月27日

福岡女学院看護大学の学生  
4人が一般質問を見た上で  
議員にインタビュー  
議員活動のあり方について  
も質問  
2016年5月13日

福岡女学院看護大学の松尾教授が  
県市議会議長会研修会で講演  
2015年10月15日  
健康寿命延伸、議会と大学との  
パートナーシップ協定を発信

2017年5月19日  
看護大学生インタビューを実施

今期

3回目の議場での作文発表  
(2016年2月13日)

小中学生が堂々と意見発表

子どもたちが傍聴席の  
保護者等にお礼

表彰式

56

夏休み子ども議場見学会 2017年8月19日



議会事務局体制強化を求める要望書を市長に提出  
正副議長、議運正副委員長で手渡す(2015年1月15日)

**後半**

2015年5月以前の状態

- 正規4人と再任用1人
- 業務の過重負担
- 5月に育休正規の復帰

↓

- 正規職員5人の確保
- 再任用1名の確保
- 議会基本条例施行に対応できる議  
会事務局体制の確立が大きな趣旨
- 産休対応を正規職員配置とする

**前期**

今期も  
この体制は継続

2015年5月に  
実現しました

議会基本条例を反映した議会費の予算案へ  
2018年度から2つの事務費を計上

議会審議・調査事務費

政策推進会議に関する  
経費を盛り込む

議会広報・広聴事務費

議会報、議会報告会に  
関する経費を盛り込む

59

後半の質疑応答

60

ご清聴ありがとうございました。  
今後も情報交換、経験交流を  
お願いします。

61